

第 1814 回例会報告

令和 6 年 2 月 1 日(木)曇

会長告知 会長 萩田 均

平和と紛争予防 / 紛争解決月間です

本日は長野東 RC カウンセラーの倉石智典さん、米山奨学生のン イウ ヨン マックスさんをお迎えして、米山奨学生の卓話をさせていただきます。私どもクラブもたびたび米山奨学生の受け入れをして、小松会員、昨年は小口会員とカウンセラーをしていただいています。文化が違えばそれぞれ考え方や感じる事が違います。私たちロータリアンはそこを理解して活動したいものです。

今月は平和と紛争予防 / 紛争解決月間です。いま世界ではとても平和とは程遠いことが沢山起きています。その一つ一つにコメントできませんが、前のこと、昔おきたこと、過去の問題や地政学の歴史を、話し合いのテーブルに乗せても、何も解決しません。すべての人に言えることとして、未来を創るための、助け合いと協力によって事態を進めていく時ではないでしょうか、私たち個人でも同じことが言えます。

世界のためできることをしていくのがロータリークラブであると信じます。本日の卓話 シ イウ ヨン マックスさん よろしくお祈りします。

◇幹事報告◇ 幹事 望月 勉

【報告事項】

1. 先月の例会中、能登半島地震への義援金をお願いしておりました。集計の結果、皆様の温かいお気持ちにより、262,000 円を集めることができましたので、石川県へ振り込む予定です。尚、地区を通じて一人千円で 32,000 円を寄付いたしましたので、ご報告いたします。
2. 米山奨学金の寄付金領収書が届きましたので、寄付いただいた方にお渡しいたします。

【連絡事項】

レターボックスの空いている所を整理致しました。場所が変わっている方がいらっしゃいますので、ご確認をお願い致します。

【受領文書】 ロータリーの友、月信

◇誕生日祝◇

高林一紀会員

これまで七転び八起きの人生でした。今後、転ぶと大変ですが、これからも頑張りたいと思います。ありがとうございました。

(渡邊芳紀会員、蒲地整志会員、西澤賢二会員

五味弘行会員は欠席)

高林会員誕生挨拶

会長挨拶



◇五味弾君 入会式◇

会長より 久しぶりに新会員を迎え、若い力に期待五味さん クリスマス例会から参加させていただき、皆さんの活動に感銘して入会させていただきました。よろしくお願い致します。

バッチ・ネームプレート・4つのテスト贈呈

五味弾君入会挨拶



世界に希望を生み出そう

2023-2024 年度 諏訪湖ロータリー活動方針

「ロータリー 新たな一歩」

【出席報告とニコボックス】

出席報告		ニコニコボックス	
		利用人数	今回の金額
会員数	33人	12人	15,000円
出席対象	32人	前回累計	306,000円
出席者数	21人	累計	321,000円
出席率	65.6%	目標額	60万円
前回修正出席率	%	達成率	53.5%



投稿者の敬称 略

- 本日、カウンセラー倉石さん、米山奨学生のマックスさん。よろしくお祈りします。 萩田 均
- 米山奨学生ン イウ ヨン マックスさん、本日卓話楽しみにしています。よろしくお祈り致します。 宮坂英貴
- ン イウ ヨン マックスさん卓話、楽しみにしております。また、長野東 RC の倉石様、ご同行に感謝申し上げます。 北原 数也
- 本日より、諏訪湖ロータリークラブの皆様に関連させていただくことを大変名誉に感じております。クラブの名に恥じぬようロータリー精神に則った活動をしていきます。 今後とも、よろしくお祈り致します。 五味 弾

◇例会内容◇ 国際奉仕委員会担当例会



米山奨学生ン イウ ヨン マックスさん卓話
今日は卒業論文の資料をもとに、お話しさせていただきます。先ほど、ご紹介していただいた通り、私は中国の香港出身です。オーストラリアの大学に留学したあと、埼玉のホンダからバイクを輸入して販売する仕事などをしていました。さて、本題です。多様性とは何かですが、例えば肌の色、食文化、生活習慣、伝統などがありますが、色で考えてみると、最初は単一の色があっただけで、これは個人、ズームアウトすると色々な色、つまりたくさんの方々の国々が見えてきて、最後は均一なグレーになります。今の日本の考えはほとんどがグレー、偏っていると思います。多様性が成立するには、

1. 寛容であること、
不愉快を受け入れなければいけません。

2. コミュニティの自由化、
どんなコミュニティを作っても自由で自分は干渉しない。この2つが必要です。
また、信仰や伝統は地元の人に関わらなければ、深くわかりません。例えば、大阪でのノリと突っ込みを長野県でやっても、結構スルーされてしまうので、長野県民は静かな性格だと思います。これは独自性、個性と言えます。
以前、ワシントンポストに面白い記事があり、日本は多様性のない国の1位でした。では日本は、本当に多様性が無いのでしょうか。日本には、「島国根性」が存在しています。他と交渉することが少なく、こせこせしていて、視野が狭い、という特徴があり、「日本では当たり前」と他と比べる人が多いです。しかし、島国根性は悪いことではありません。島国だからこそ、陸地に縛られず、自分と違う文化を探しに行くことが、島国根性でもあります。そのため、今日本に必要なのは、多文化社会の構築、自分はどんな存在か、先ほど五味さんも話されていたように、自分に何ができるのか、アイデンティティーの構築だと思います。
編集：牛山事務局員

小口さん：今の中国と香港の関係をどう思うか。
とても悲しい状態です。元々、香港には色々な中国人の集まりがありますが、言語統制で自分の考えを話す人がいなくなり、このままだと中国の操り人形になってしまいそうです。
小松さん：米山奨学生の制度は、恵まれないアジアの、勉強したい学生を日本に呼んで、サポートをする制度。その学生の半数が中国人だけど、中国と日本の関係は険悪で、米山奨学生であるマックスさんには何ができると思うか。
とても難しい問題ですが、中国と日本の架け橋というより、異文化理解の担い手だと思います。日本文化と中国文化の違いがありすぎて、自分のやっていることはマナーが悪いと思う人が少ないと思います。両国の交流をスムーズに行えるような会話を行いたい。



病み上がりの西澤 SAA はセブ島の工場へ出張されました。従って小笠原副 SAA が司会進行を頑張っておられます。企業戦士の西澤さん、暖かいセブは療養にもよいでしょうが無理してゴルフ場で倒れないように気を付けて下さい。
クラブ会報委員会